

米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会(第12回)開催

平成29年6月6日(火)、米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会(第12回)が開催されました。

近畿中部防衛局から、本年10月頃を予定していた商用電力の導入が、米側の受電設備整備の遅れにより、平成30年7月頃の見込みとなったことや、交通安全に対する取組として交通安全教育DVDを新たに提供したことなどをご説明しました。

米軍経ヶ岬通信所の司令官からは、商用電力の導入について全力で取り組んでいることや、交通安全講習会への参加やDVDの活用など、交通安全に対する取組を継続していることが報告されました。また、司令官の交代について紹介があり、在任期間中の関係機関や地域の皆様のご支援に対して感謝の意が述べられました。

続いて行われた質疑応答・意見交換では、京都府及び京丹後市から、商用電力の早期導入について強い要請がありました。一方で、地域住民代表の方からは、当局が作成している交通安全マップや交通安全教育DVDの活用が今後の事故防止につながることへの期待のお声もいただきました。

近畿中部防衛局としましては、引き続き、この連絡会の枠組みを通じ、関係各機関と緊密に連携しつつ、安全・安心のための取組を継続してまいります。



開催状況



近畿中部防衛局からの説明



経ヶ岬通信所司令官の説明